

平成 20 年 3 月期 第 1 四半期財務・業績の概況

平成 19 年 8 月 3 日

上場会社名 **株式会社エディオン** 上場取引所 東証一部 名証一部
 コード番号 2730 URL <http://www.edion.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 久保 允誉
 問合せ先責任者 (役職名) 財務経理部長兼内部統制推進室長 (氏名) 麻田 祐司 TEL (06) 6440-8714

(百万円未満切捨て)

1. 平成 20 年 3 月期第 1 四半期の連結業績 (平成 19 年 4 月 1 日 ~ 平成 19 年 6 月 30 日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
20年3月期第1四半期	177,491	6.6	△3,160	—	△289	—	△548	—
19年3月期第1四半期	166,562	3.5	△3,560	—	△707	—	△724	—
19年3月期	740,293	—	6,946	—	18,631	—	7,367	—

	1株当たり四半期 (当期)純利益		潜在株式調整後 1株当たり四半期 (当期)純利益	
	円	銭	円	銭
20年3月期第1四半期	△5	19	—	—
19年3月期第1四半期	△6	86	—	—
19年3月期	69	76	—	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	百万円	百万円	百万円	%	円	銭	
20年3月期第1四半期	413,207	159,905	159,905	159,905	31.8	1,244	94	
19年3月期第1四半期	334,027	127,454	127,454	127,454	38.2	1,206	76	
19年3月期	390,550	162,176	162,176	162,176	34.0	1,258	61	

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー		投資活動による キャッシュ・フロー		財務活動による キャッシュ・フロー		現金及び現金同等物 期末残高	
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円
20年3月期第1四半期	△13,671	△18,434	△18,434	△18,434	30,285	30,285	25,770	25,770
19年3月期第1四半期	△17,671	△6,643	△6,643	△6,643	21,362	21,362	10,819	10,819
19年3月期	3,408	△12,102	△12,102	△12,102	22,512	22,512	27,590	27,590

2. 平成 20 年 3 月期の連結業績予想 (平成 19 年 4 月 1 日 ~ 平成 20 年 3 月 31 日) 【参考】

(%表示は、通期は対前期、中間期は対前年中間期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1 株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
中間期	420,000	15.8	2,200	4.2	8,900	11.0	4,200	12.5	39	77
通期	860,000	16.2	7,000	0.7	21,000	12.7	8,800	19.4	83	32

3. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
 - (2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有
 - (3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 有
- 〔(注) 詳細は、4 ページ【定性的情報・財務諸表等】 3. その他をご覧ください。〕

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

平成 20 年 3 月期の連結業績予想につきましては概ね予想通りに推移しており、現時点において平成 19 年 5 月 18 日発表の業績予想に修正はありません。

ただし、本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、現時点で入手可能な情報に基づき算出したものであり、実際の業績は様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第 1 四半期におけるわが国経済は、企業の設備投資と個人消費が増勢を保ったまま緩やかな回復基調が続きましたが、一方では原油の高騰や金利上昇など市場の急変が下押しするリスクもあり、総じて先行きの不透明感がぬぐえないまま推移しました。

当家電小売業界におきましては、地上デジタル放送の全国への拡大により、大型薄型テレビの価格の下落はあったものの堅調に推移しました。また、高機能、高付加価値の白物家電が好調に推移し、ワンセグ対応など新機種の発売により携帯電話も好調に推移しました。一方でパソコン・プリンタなどの情報関連商品は価格の下落等で低位に推移しました。

こうしたなかで当企業グループは、6月に北陸・北海道・山陰を中心に展開する㈱サンキューの株式を 40%取得いたしました。これによって、将来的に全国を網羅した物流・サービス網の構築を目指し、今後の仕入統合等でより一層の相乗効果を創出できる体制を整えました。また、本部統合の最終段階として財務経理部などが大阪に移転し、全部門が一カ所に集中することにより、㈱ミドリ電化との本部統合が加速し、より強固な本部体制を構築することができました。当企業グループは、今後もグループとしての収益力を高め、「サービス型小売業」としての経営理念を徹底的に追求し、大型家電量販店のトップブランドとなることを目指してまいります。

第一四半期の店舗展開におきましては、デオデオ北宇和島店、エイデン羽島インター店、ミドリ垂水店など 8 店舗を新規オープンし、エイデン可児店など 3 店舗を閉鎖いたしました。これによって当企業グループは、家電量販店として初めて 1000 店舗を突破いたしました。

以上の結果、当第 1 四半期の連結売上高は 1,774 億 91 百万円、経常損失は 2 億 89 百万円、四半期純損失は 5 億 48 百万円となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

①資産、負債および純資産に関する分析

総資産は、前連結会計年度末と比較し 226 億 56 百万円増加し、4,132 億 7 百万円となりました。これは関係会社株式の取得が 100 億 5 百万円あったこと、たな卸資産の増加が 84 億 4 百万円あったこと等によるものであります。

負債は、前連結会計年度末と比較し 249 億 27 百万円増加し、2,533 億 2 百万円となりました。これは、有利子負債の増加が 318 億 10 百万円あったこと、法人税等の納付による未払法人税等の減少額が 62 億 2 百万円あったこと等によるものであります。

純資産は、前連結会計年度末と比較し 22 億 71 百万円減少し、1,599 億 5 百万円となりました。これは、剰余金の配当が 10 億 56 百万円あったことと、四半期純損失が 5 億 48 百万円あったこと等によるものであります。

②連結キャッシュ・フローの状況

当四半期連結会計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ 18 億 20 百万円減少し、257 億 70 百万円となりました。当四半期連結会計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動におけるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果使用した資金は 136 億 71 百万円となりました。これはたな卸資産の増加による資金の減少が 84 億 4 百万円あったことと、法人税等の支払額が 67 億 46 百万円あったこと等によるものであります。

（投資活動におけるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用した資金は 184 億 34 百万円となりました。これは有形固定資産の取得による支出が 106 億 31 百万円あったこと、関係会社株式の取得が 100 億 5 百万円あったこと等によるものであります。

（財務活動におけるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果得られた資金は 302 億 85 百万円となりました。これは短期借入金の純増加額が 325 億円あったこと等によるものであります。

3. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

平成 19 年 6 月 15 日に㈱サンキューの発行済株式数の 40%を取得しておりますが、当第 1 四半期の連結手続きに係る準備が整わないため、㈱サンキューおよびその子会社を連結の範囲に含めておりません。

(2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用

- ・法人税等の計上基準：法定実効税率をベースとした年間予測税率により算出しております。
- ・たな卸資産の棚卸高：実地棚卸は行わず、帳簿残高により算出しております。

(3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更

当連結会計年度より法人税法の改正（所得税法の一部を改正する法律 平成 19 年 3 月 30 日 法律第 6 号）および（法人税法施行令の一部を改正する政令 平成 19 年 3 月 30 日 政令第 85 号）に伴い、平成 19 年 4 月 1 日以降に取得した有形固定資産の減価償却費について、改正後の法人税法に規定する償却方法に変更しております。なお、この変更に伴う損益への影響は軽微であります。

4. (要約) 四半期連結財務諸表

(1) (要約) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円、%)

科 目	期 別	前年同四半期末	当四半期末	増 減		(参考) 前期末
		平成 19 年 3 月期	平成 20 年 3 月期	増 減		(平成 19 年 3 月期末)
		第 1 四半期末	第 1 四半期末	金 額	増減率	金 額
(資産の部)					%	
I 流動資産						
現金及び預金		10,899	27,184	16,284		28,992
受取手形及び売掛金		26,958	30,650	3,692		29,280
たな卸資産		89,609	108,050	18,440		99,646
その他		14,451	15,973	1,521		16,299
貸倒引当金		△132	△142	△10		△141
流動資産合計		141,787	181,716	39,929	28.2	174,077
II 固定資産						
有形固定資産						
建物及び構築物		72,448	72,748	300		71,508
器具及び備品		4,618	5,528	910		5,497
土地		58,406	67,426	9,019		64,902
その他		2,302	4,537	2,235		2,823
有形固定資産合計		137,775	150,241	12,466	9.1	144,730
無形固定資産		8,379	9,710	1,330	15.9	10,139
投資その他の資産						
差入保証金		31,218	35,317	4,099		35,577
その他		15,275	36,724	21,448		26,527
貸倒引当金		△489	△508	△19		△508
投資その他の資産合計		46,005	71,532	25,527	55.5	61,595
固定資産合計		192,159	231,484	39,325	20.5	216,465
III 繰延資産		80	5	△74	△92.7	7
資産合計		334,027	413,207	79,180	23.7	390,550

(注) 表示の金額は百万円未満を切り捨てて記載しております。

(単位：百万円、%)

科 目	期 別	前年同四半期末	当四半期末	増 減		(参考) 前期末
		平成 19 年 3 月期	平成 20 年 3 月期			(平成 19 年 3 月期末)
		第 1 四半期末	第 1 四半期末	金 額	増減率	金 額
(負債の部)					%	
I 流動負債						
支払手形及び買掛金		53,211	56,136	2,925		55,825
短期借入金		34,500	62,355	27,855		29,854
一年内返済予定の長期借入金		13,954	13,218	△736		14,254
一年内償還予定の社債		740	240	△500		740
賞与引当金		4,834	5,202	368		5,120
ポイント引当金		6,084	7,183	1,099		7,042
その他		22,290	19,269	△3,020		26,679
流動負債合計		135,615	163,606	27,990	20.6	139,515
II 固定負債						
社債		540	831	291		331
長期借入金		50,240	61,302	11,062		60,956
再評価に係る繰延税金負債		2,663	2,669	5		2,669
退職給付引当金		7,407	9,457	2,049		9,243
役員退職慰労引当金		606	991	384		978
負ののれん		—	3,744	3,744		3,919
その他		9,498	10,699	1,200		9,128
固定負債合計		70,957	89,696	18,738	26.4	88,858
負債合計		206,573	253,302	46,729	22.6	228,374
(純資産の部)						
I 株主資本						
資本金		10,174	10,174	—	—	10,174
資本剰余金		83,419	82,364	△1,055	△1.3	83,420
利益剰余金		48,237	53,795	5,557	11.5	54,289
自己株式		△49	△60	△11	23.1	△58
株主資本合計		141,782	146,273	4,490	3.2	147,825
II 評価・換算差額等						
その他有価証券評価差額金		824	490	△334	△40.5	383
土地再評価差額金		△16,203	△15,284	918	△5.7	△15,284
評価・換算差額等合計		△15,378	△14,793	584	△3.8	△14,900
III 少数株主持分		1,049	28,425	27,375	2,607.6	29,251
純資産合計		127,454	159,905	32,451	25.5	162,176
負債、純資産合計		334,027	413,207	79,180	23.7	390,550

(注) 表示の金額は百万円未満を切り捨てて記載しております。

(2) (要約) 四半期連結損益計算書

(単位：百万円、%)

科 目	期 別	前年同四半期	当四半期	増 減		(参考) 前期
		平成 19 年 3 月期 第 1 四半期	平成 20 年 3 月期 第 1 四半期	金 額	増減率	(平成 19 年 3 月期) 金 額
I 売上高		166,562	177,491	10,929	6.6	740,293
II 売上原価		130,124	137,764	7,640	5.9	575,802
売上総利益		36,437	39,727	3,289	9.0	164,490
III 販売費及び一般管理費		39,998	42,887	2,888	7.2	157,544
営業利益又は営業損失(△)		△3,560	△3,160	400	11.3	6,946
IV 営業外収益		3,099	3,230	130	4.2	13,069
受取利息及び配当金		92	94	1		415
仕入割引		2,699	2,603	△95		10,940
負ののれんの償却額		—	196	196		—
投資有価証券売却益		—	—	—		53
その他		306	335	28		1,659
V 営業外費用		245	359	112	46.3	1,384
支払利息		175	313	137		910
持分法による投資損失		—	2	2		176
貸倒引当金繰入額		—	—	—		0
その他		70	43	△26		297
経常利益又は経常損失(△)		△707	△289	417	—	18,631
VI 特別利益		0	0	0	1,786.9	799
VII 特別損失		339	480	141	41.6	5,163
固定資産売却損		16	25	8		97
固定資産除却損		242	409	166		1,244
投資有価証券評価損		2	—	△2		19
減損損失		—	—	—		2,853
その他		77	46	△30		949
税金等調整前四半期(当期) 純利益又は税金等調整前四半 期(当期)純損失(△)		△1,046	△769	277	—	14,268
法人税等		△347	147	493	—	6,800
少数株主利益		25	—	△25	—	100
少数株主損失		—	△368	△368	—	—
四半期(当期)純利益又は 四半期(当期)純損失(△)		△724	△548	175	—	7,367

(注) 表示の金額は百万円未満を切り捨てて記載しております。

(3) (要約) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

科 目	期 別	前年同四半期 平成 19 年 3 月期 第 1 四半期	当四半期 平成 20 年 3 月期 第 1 四半期	(参考) 前期 (平成 19 年 3 月期)
		金 額	金 額	金 額
I 営業活動によるキャッシュ・フロー				
税金等調整前四半期純損失(△)又は当期純利益		△1,046	△769	14,268
減価償却費		2,358	2,394	9,290
減損損失		—	—	2,853
受取利息及び配当金		△92	△94	△415
支払利息		175	313	910
固定資産除却損		242	409	1,244
売上債権の増減額		△6,078	△1,307	△7,653
たな卸資産の増減額		△9,950	△8,404	△12,078
仕入債務の増減額		1,499	310	1,873
その他		△535	504	1,207
小 計		△13,428	△6,707	11,499
利息及び配当の受取額		17	43	160
利息の支払額		△184	△261	△855
法人税等の支払額		△4,075	△6,746	△7,396
営業活動によるキャッシュ・フロー		△17,671	△13,671	3,408
II 投資活動によるキャッシュ・フロー				
定期預金の預入れによる支出		△50	△55	△550
定期預金の払戻しによる収入		80	42	520
有形固定資産の取得による支出		△5,121	△10,631	△21,799
有形固定資産の売却による収入		58	2,433	7,756
無形固定資産の取得による支出		△255	△163	△2,463
保証金差入による支出		△682	△768	△1,897
保証金回収による収入		310	827	1,008
その他		△983	△10,120	5,324
投資活動によるキャッシュ・フロー		△6,643	△18,434	△12,102
III 財務活動によるキャッシュ・フロー				
短期借入金の純増減額		20,000	32,500	13,000
長期借入による収入		6,000	3,500	26,000
長期借入金の返済による支出		△3,481	△4,189	△13,969
配当金の支払額		△992	△939	△2,111
その他		△163	△585	△406
財務活動によるキャッシュ・フロー		21,362	30,285	22,512
IV 現金及び現金同等物の増減額		△2,952	△1,820	13,818
V 現金及び現金同等物の期首残高		13,771	27,590	13,771
VI 現金及び現金同等物の四半期末(期末)残高		10,819	25,770	27,590

(注) 表示の金額は百万円未満を切り捨てて記載しております。